

【試合結果】

女子							
日時	平成30年4月14日(土) 14:20 ~						
会場	千歳スポーツセンター						
結果	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center; width: 30%;"> 豊野 埼玉 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="text-align: center; width: 30%;"> 札幌向陵 道1位 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; font-size: 2em;">70</td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="text-align: center; font-size: 2em;">39</td> </tr> </table>	豊野 埼玉	}	札幌向陵 道1位	70	}	39
	豊野 埼玉	}	札幌向陵 道1位				
70	}	39					
審判	主審 久朗津 義晃 副審 石黒 晋 谷口 真莉子						

第11回北海道カップ中学生バスケットボール大会



【ボックススコア】

豊野		埼玉						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	宮川 桜	×	6	0	3	0	2	0
5	廣瀬 優香	DNP	0					
6	浦野 百恵	/	4	0	2	0	1	0
7	曾根 愛香	/	5	0	2	1	1	0
8	大久保 凧紗	×	12	0	6	0	3	3
9	徳 結佳	DNP	0					
10	日野 弥宥	/	0	0	0	0	0	1
11	高橋 胡菜	×	6	0	2	2	2	3
12	齋藤 美奈	/	0	0	0	0	0	2
13	赤城 永遠	/	2	0	1	0	0	0
14	齋藤 真那	/	0	0	0	0	1	1
15	小谷 梨緒	/	4	0	2	0	0	1
16	衣川 璃来	×	8	0	4	0	0	0
17	舟山 柚希	DNP	0					
18	島田 愛里	×	23	0	11	1	9	0
HC	田中 英夫							
合計			70	0	33	4	19	11

札幌向陵		道1位						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	前田 ひまわり	×	1	0	0	1	2	3
5	鎌田 こころ	DNP	0					
6	岩淵 耶々子	×	11	1	4	0	3	0
7	石田 かれな	DNP	0					
8	青山 萌夢	DNP	0					
9	藤原 ゆらら	DNP	0					
10	田村 梨奈	×	9	0	3	3	8	0
11	森岡 ほのか	×	13	1	4	2	8	4
12	新田 芽生	DNP	0					
13	長倉 彩夏	×	5	0	2	1	1	4
14	中川 美花子	/	0	0	0	0	1	1
15	沢田 倫花	DNP	0					
16	片山 空	DNP	0					
17	森川 理梨	DNP	0					
18	斉藤 夕凧	DNP	0					
HC	永井 文明							
合計			39	2	13	7	23	12

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

埼玉豊野と北海道1位向陵の1日目最終試合。
 1Q豊野#4, 8, 11, 16, 18スタート 向陵#4, 6, 10, 11, 13スタート
 両チームともオールコートマンツーマンで始まる。立ち上がり向陵がオフェンスリバウンドで粘り、4本のシュートを放つが、なかなか決まらない。対する豊野は、攻守の切り替えが速く、アーリーオフェンスで#11を起点に#16、#8が得点を重ねる。シュートが落ちても、#18のオフェンスリバウンドが追加点をあげる。4:00で向陵がタイムアウトをとり、向陵#6がドライブで強引に得点をとるも、流れは変わらない。20-3豊野リードで1Q終了。
 2Q豊野のDEFは激しさを増し、#18が連続得点。対する向陵は#11のターンシュートからフリースローを獲得、その後、#10が合わせからジャンプシュートを決めるが、豊野の得点は止まらない。33-6と差が広がったところで、向陵タイムアウト。向陵#4のドライブから#6が合わせのシュートを決めるが、45-8と豊野のリードで前半終了。
 3Q立ち上がりお互いに積極的にオフェンスを展開するが、タフショットが多く、2分間ノーゴール。向陵のオフェンスリバウンドが増え、#6のゴール下が決まる。さらに#11が3Pとカットインからのバスケットカウントを決める。しかし、4:00を過ぎたあたりから豊野がプレスをしかけ追加点を狙う。向陵は攻めあぐねるが、次第にプレสดアウンが機能し、#6、#11の得点。さらには#10のフリースローで点差を縮める。54-22で3Q終了。
 4Q少しでも追いつきたい向陵は#10のドライブや#4の3Pで得点を取りに行く。豊野は#8のペリメーターからのシュートが2本決まる。ここから一進一退の攻防となり、お互いに点を重ねる。向陵もオフェンススピードが上がり、#4から#13へ速攻のパスが通り加点、#11のバスケットカウントも決まる。豊野はメンバーを変えながら、最後まで走るバスケットを行う。終了間際に向陵#10がバスケットカウントを決め、70-39で試合終了。豊野の走るバスケットに圧倒されたが、向陵も最後までオフェンスリバウンドに飛びつくも応えあるゲームであった。